



ジャンジラスピリットエントリーシート

私は本大会のルール及び規約を遵守し、全力を尽くして正々堂々と試合をすること、勝敗の判定、結果には主催者に一任し、一切の異議申立てないこと、大会での事故、死亡、後遺症などに対しては、主催者及び関係者に一切異議申立てしないこと、大会中に撮影された写真や動画をホームページや SNS、印刷物等で使用されることに異議を申立てないことを誓い、令和 6 年 3 月 30 日に行われるジャンジラスピリットへの出場を申し込みます。また下記の項目にも虚偽なく記入することを誓います。

ふりがな		生年月日	西暦 年 月 日 (歳)
氏名	印	学年	
保護者サイン	印	身長	cm
住所		体重	kg
電話番号		性別	男 ・ 女

所属ジム名		格闘技歴	年 ヶ月 試合経験 あり・なし
ジム連絡先		戦績	戦 勝 敗 分
ジム代表者サイン		主な入賞歴	

出場クラス 希望に○をしてください	幼児～中学生	① ワンマッチ 【計量なし】
	高校生～一般	① ワンマッチ 【計量あり】
出場階級 希望に○をしてください	-20kg ・ -25kg ・ -30kg ・ -35kg ・ -40kg ・ -45kg -50kg ・ -55kg ・ -60kg ・ -65kg ・ -70kg ・ -75kg ・ -80kg ・ 重量級	
ワンマッチの場合	1 日で 2 試合可能 可能 ・ 不可能	

※大会エントリー締め切りは 3 月 22 日(金)までになります

領 収 書

令和 6 年 月 日
ジャンジラスピリット申込代として。

様
3000 円





ジャンジラスピリット 基本ルール

1. 試合形式／試合時間

ワンマッチ&ポイント制

1. 1分30秒×2R (幼児～小学生) インターバル1分
2. 2分×2R (一般) インターバル1分
3. 首相撲は5秒までとする。
4. 判定においてドローとなった場合、延長戦は行わず、両者引き分けとする。
5. 選手は自分の試合の1試合目前には主催者指定の場所で待機すること。

2. 防具

1. ヘッドギア、2. グローブ、3. ボディプロテクター
 4. レガース、5. ヒザあて (レガースがヒザまでである場合は不可)、6. マウスピース(年齢に応じて不可)、7. ファールカップ
- * 1、2、3、は主催者が用意するものを使う。(グローブについては、16ozに限り、個人所有物の使用を認める。)
- * 4、5、6、7、は個人で用意するものを使う。
- * バンテージ・軍手の使用を可能とするが、テーピング・包帯以外の異物を詰め込んではいならない。
- * サポーター・テーピング類は試合の支障のないクッション、金属、プラスチックの入っていない物のみ装着可能とする。

3. 勝敗の決定

ノックアウト(KO)

ノックダウン後に10カウント以内にファイティングポーズを取らない場合はKO負けとなる。

ひとつのラウンド中に2回のノックダウンがあった場合KO負けとなる。

1. 一方的に攻撃を加えられた場合スタンディングダウンとする。
2. ダウンを奪った選手はニュートラルコーナーに行くものとする。
3. ポイント制でもレフリー&主催者が危険と見なした場合、試合途中でストップになる。

テクニカルノックアウト(TKO)

試合続行が不可能であるとレフリー(ドクター)が判断した場合、セコンドがタオルを投入した場合。

ポイント

ジャッジ2人以上の旗が上がった場合、1ポイントとする。

判定

判定の場合はジャッジが以下の内容で採点をおこない、採点集計で勝敗を決定する。

ワンマッチ

1. ダウン
2. 相手に与えたダメージの度合い
3. クリーンヒットの数
4. アグレッシブ度

ポイント

1. ポイント数

4. 反則行為

肘打ち、回転系の攻撃、頭突き(バッティング)、オープンブロー、金的、下腹部への攻撃(ローブロー)、頭部へのヒザ蹴り、故意による投げ技、タックル、サバ折り、噛み付き、目潰し(サミング)、後頭部への攻撃、ロープを掴んでの攻撃、ブレイク後レフリーが試合続行を命じる前の攻撃、クリンチ
倒れた相手に対する攻撃(試合の流れの中で対戦相手に偶然当たった場合を除く)

反則について

反則をした場合下記の様にレフリーから注意(ペナルティ)が提示される。

- 1回目 イエローカード(注意)
- 2回目 レッドカード(減点)
- 3回目 反則負け

※悪質な反則行為の場合は、即反則負けとする。

5. セコンド

セコンドはスポーツマンシップに反するような応援をした場合、選手の反則(ペナルティ)となり、また当事者を退場とする。